

# あいちの印刷

# 9

2017.9  
No.550



法起寺三重塔（奈良県斑鳩町・国宝）

## もくじ

- 巻頭言「働く人からも選ばれるために」 ..... 3
- 愛印工組7月期理事会(第2回)  
ポスターグランプリ入賞・入選作品展 ..... 4
- 名古屋而立会創立60周年記念事業  
「挑戦」をテーマに印刷業界の新しい時代を切り開く！ ... 6
- 認定制度へのチャレンジ  
全印工連「CSR認定制度」 ..... 8
- 日印機工「Japan Color認証制度」  
「標準印刷認証」認証取得企業200工場を達成！ ..... 9
- 愛印工組ダイバーシティ委員会「働き方改革実行計画勉強会」より  
働く人の視点に立った働き方改革の意義 ..... 10
- 愛印工組ブランディング委員会セミナーより  
「売上を伸ばす採用ブランド戦略」 ..... 12
- 全印工連「経営戦略アンケート」 ..... 13
- 「地域おこしめっせ2017」 ..... 14
- 「印刷産業における環境関連法規集(2017年度版)」発刊 ... 14
- 編集だより ..... 14

人に 社会に 想いを カタチに

**O//O** 愛知県印刷工業組合

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために  
富士フィルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、

これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、

独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が

あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、  
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM  
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フィルム名古屋ビル 052(201)8171 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

**RMGT**

ともに、世界へ彩りを。

パイオニアとしての実力。

**LED-UV**  
PRINTING SYSTEM

RMGTは2008年から、  
LED-UV印刷の市場を牽引しています。

RMGTが2008年に世界で初めて発売したLED-UV印刷システム。

省電力の画期的なUV印刷システムとして革新を起こし、

短納期・生産性向上・環境印刷によって、

オフセット印刷の世界を様変わりさせました。

発売から9年が経過した今、LED-UVの先駆者として

蓄積したノウハウと技術力で

RMGTはオフセット印刷に関わる、

お客様の様々な課題に

お応えしています。

RMGT 10 1050LS-5 (菊全判5色印刷機)

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市長久方1-145-1 TEL 052-807-1671

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して **ERC**シリーズ誕生。



**ERC**  
SERIES



**ITOTEC**

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで [www.itotec.co.jp](http://www.itotec.co.jp)

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912  
東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064  
大阪支店 東大阪市荒本新町3-2-9 TEL 06-6618-5335 FAX 06-6618-5337 〒577-0022  
四国営業所 愛媛県四国中央市新宮町上山3307 TEL 0896-72-2020 FAX 0896-72-2050 〒799-0302

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051  
札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001  
新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208  
仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003



## 巻頭言

# 「働く人からも選ばれるために」

副理事長 鳥原久資

スマホの普及でビジネスモデルが大きく変化しているのは、今さら言うまでもありませんが、このスマホが最近若者の転職のハードルも下げているようです。確かに生まれた時から携帯電話があり、十代にはすでにスマホを手に入れています。「ググる」という言葉がある通り、我々世代さえスマホは生活必需品とさえなっています。

普段から気になっている会社や仲の良い友人から「よかったらうちに来ない？」と誘われている会社のホームページをクリックしたら、社長のメッセージが動画に。それがなんだか心に刺さる内容で。加えて会社の活動や社員の笑顔が紹介されていてなんだか雰囲気の良さが伝わったので、面接の問い合わせをクリックしたらすぐにLineやメッセージで「面接日時」の予約フォームが送られて…。面接を申し込んで結果転職が決まってしまっただけ。これがいまの転職の実態だと、あるブログで目にした内容です。

決して大げさではなくわれわれが思っている以上に転職に対するハードルが下がっていることの表れです。バブル期以上の人手不足とされていますが、これから益々若い人の奪い合いが激化することは避けられません。皆さんの会社の発信媒体は整備されていますか。ホームページはスマホ対応でしょうか。

まずここが整備されていなければ若者の目にも止まりません。

もう一つ忘れてはいけないのは自社の強みや良さを社員と共に共有することです。よく「お客様に選ばれなければいけない」といいますが、これからは「働く人からも選ばれなければいけない」ということです。そこには理念が社内に浸透し、会社と社員に一体感があることだと言われています。言い換えればこれから必要なのは「人が集まる仕組みを持っている会社づくり」ではないでしょうか。

7月にブランディング委員会が主催した「売り上げを伸ばす採用ブランド戦略」は採用と言いながら自社ブランディングの話でした。自社が選ばれるためには「魅力を発見し、言葉にし、共有することだ」と言い、その魅力は必ずどの会社にも存在すると講師は言っていました。そして最後に「中小企業の我々もいよいよ自社の発信力が待ったなしだ」と。

魅力発見のためにぜひ社員の方と組合主催の研修やセミナーにご参加ください。愛知県工組の教育メニューは幅広い見地と中身の濃い企画で全国的に高い評価を受けています。学びを通して経営幹部と社員の方が共通言語で会話し「自社の魅力づくりの発見の一助」としていただければと思います。



Fallbard AQUA®

コニカミノルタに全てお任せください。



BLUE EARTH®

Giving Shape to Ideas



bizhub PRESS  
C1100/C1085



bizhub PRESS  
C1070/C1070P/C1060

コニカミノルタ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 中部営業部  
※2016年4月1日より社名が変わりました(旧社名コニカミノルタビジネスソリューションズ㈱)

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15  
三井住友海上名古屋しらかわビル11F TEL.052-229-4624(代)

## ポスターグランプリ入賞・入選作品展

11月14日～19日愛知県美術館ギャラリーで開催

愛印工組(細井俊男理事長)の平成29年度7月期理事会(第2回)が、7月25日16時よりメディアージュ愛知3階会議室において開催された。理事会では、組合員の加入・脱退、各委員会における活動及び実施事業、各支部活動、中部地区印刷協議会上期会議の報告などが行なわれた。また、次期(平成30・31年度)役員推薦会議の委員長及び各委員が決まった。なお、第8回を迎えたポスターグランプリ作品展は11月14日から6日間、名古屋市東区の愛知県美術館で開催される。(理事会出席者は27名)。(写真は7月期理事会のもよう)



### 豊富な勉強の機会と積極的な情報提供

理事会は、安藤一郎専務理事の司会で進められ、冒頭挨拶に立った細井理事長は、『印刷経営動向調査』の各種データから印刷業界の現状を紹介した後、組合事業に触れ、「組合事業などで活発に動く人はごく少数であるが、少し委員会や支部が働きかけると2割の方が動いてくれる。しかし、残りの8割の方がどうしても動きが悪い。これは会社も同じである。この動かないところをどうしたら皆さんと一緒に活動してくれるか? 組合の事業には地区協議会から理事会、そして委員会などいろいろある。こうした事業がなかなか理解してもらえないのか、あるいは理解をしてくれているが動いてくれないのか、そのあたりを今年の課題として対応していきたい」と述べた。

続いて、細井理事長を議長に議案審議に入った。

次期(平成30・31年度)役員推薦会議の件では、推薦委員の名簿が公表された。(後述参照)なお、第1回役員推薦会議(29

年9月)理事長候補者の選定、第2回役員推薦会議(30年4月)三役・理事・監事候補者の一括承認など、今後のスケジュールが報告された。

平成29年度各委員会活動及び実施事業は以下のごとく。

鳥原久資副理事長から三役直轄事業のポスターグランプリについて、「第8回ポスターグランプリのテーマはwith、募集期間は8月21日から9月5日、作品展は11月14日から19日愛知県美術館8階ギャラリー展示室E、F、表彰式は11月19日愛知芸術文化センター12階アールスペースAで開催」と報告。次いで、木村吉伸副理事長が三役直轄事業のゴルフコンペについて、9月7日セントクリークゴルフクラブで開催するとし、さらなる参加を募った。

ブランディング委員会事業は、荒川壮一委員長が7月24日開催のブランディングセミナーについて、また、組合加入パンフレットの進行状況を報告した。

—— 安心を明日につなぐ ——

火災共済

—— お問合せは愛印工事務局へどうぞ!! ——

(( 小さな掛金 ))  
(( 大きな安心 ))



## 愛知火災共済協同組合

本部 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目10番23号 TEL 052 (251) 6 2 8 1  
(上前津KDビル内) FAX 052 (251) 7 2 7 3



CSR・ダイバーシティ委員会事業は、山田慎二委員長から6月28日の「働き方改革実行計画勉強会」の報告と、「MUD教育検定」2級／3級について説明。また、近藤起久子委員より全印工連ダイバーシティ推進委員会の報告が行なわれた。

経営革新委員会事業は、野々村昌彦委員長が9月21日に開催する経営セミナー森透匡氏の特別講演会「本当に強い組織を作るための人間の本质の見極め方」を紹介。

マーケティング委員会事業は、久野彰彦委員長が6月7日の「第1回マーケティングセミナー」と、10月17日開催の「第2回マーケティングセミナー」の予定を報告した。

教育委員会事業は、磯貝健委員長が7月1日の「Eco&Fast Printingセミナー」と8月26日開催の「印刷技能検定」学科試験対策学習会について報告。さらに、10月27日開催の「印刷オペレーターのためのカラーマネジメントセミナー」について説明を加えた。

環境・労務・新人教育委員会事業は、堀裕史委員長が「新入社員研修会」、「断裁機取扱者特別教育」、「従業員・家族合同レクリエーション大会（近江八幡地域）」、「永年勤続優良従業員表彰」（11月1日各事業所）について報告した。

組織・共済委員会事業は、服部晋吾委員長が共済制度加入促進運動を実施中であり、今年度は全印工連共済キャンペーンの重点工組となっているので、各支部長の積極的協力と支援を要請した。

青年部事業については、鈴木裕一名古屋而立会担当が「名古屋而立会60周年記念事業」について報告した。（記念事業の詳細は別項参照）。

続いて、各支部の活動報告に移り、東北支部（前崎）、西支部（宇佐見）、中村支部（松本）、中支部（江口）、熱田支部（鬼頭）、東南支部（田中）、知多支部（渡邊）、西尾張支部（森）、東尾張支部（加藤）、岡崎支部（吉川）、東三河支部（度会）から活動が報告された。【（ ）内は報告者、敬称略】

報告事項では、6月16日に富山で開催された中部地区印刷協議会上期会議における会議内容が報告された。また、10月

6日に熱海後楽園ホテル（静岡県熱海市）における「全印工連フォーラム」の開催が知らされた。

【今後の予定（8月から掲載）】

8月1日テクニカルセミナー夏の陣（ウインクあいち）、8月4・5日MUD教育検定2級（メディアージュ愛知）、8月5日MUD教育検定3級（ウインクあいち）、8月26日技能検定（オフセット印刷作業）学科試験対策学習会（メディアージュ愛知）、9月3日従業員・家族合同レクリエーション大会、9月7日愛印工組ゴルフコンペ（セントクリークゴルフクラブ）、9月21日経営セミナー（ウインクあいち）、10月14日名古屋而立会60周年記念事業（キャッスルプラザ）、10月17日マーケティングセミナー（ウインクあいち）、10月27日印刷オペレーターのためのカラーマネジメントセミナー（メディアージュ愛知）、11月14日～19日ポスターグランプリ作品展（愛知県美術館）、11月19日ポスターグランプリ表彰式。平成30年1月12日新年互礼会（名古屋東急ホテル）、2月9日中部地区印刷協議会下期会議（キャッスルプラザ）、5月21日愛印工組通常総会（名古屋観光ホテル）

【31年度役員推薦会議（敬称略）】

- 委員長：木野瀬吉孝（木野瀬印刷㈱・東尾張支部）
- 委員：前崎正太郎（昭和印刷㈱・東北支部）、宇佐見善良（ウサミ印刷㈱・西支部）、江口豊隆（江口印刷㈱・中支部）、鬼頭則夫（鬼頭印刷㈱・熱田支部）、田中賢二（神田印刷工業㈱・東南支部）、渡邊茂央（㈱平和堂・知多支部）、森俊一郎（モリ印刷㈱・西尾張支部）、岡田邦義（㈱岡田印刷・岡崎支部）、吉川正敏（㈱ヨシノ印刷・岡崎支部）、度会尚志（豊川印刷㈱・東三河支部）

**KOMORI**  
Kando: Beyond Expectations

**H-UV** Innovative Curing System

ハイブリッドUVシステム

瞬時乾燥とパウダーレスが短納期と高品質をもたらす  
革新的な乾燥システムが商業印刷を変えました。

M a d e i n J a p a n w i t h s t a t e - o f - t h e - a r t t e c h n o l o g i e s

株式会社 小森コーポレーション 名古屋支店 〒454-0807 名古屋市中川区愛知町 4-6 Tel:052-363-5011 www.komori.com

名古屋而立会  
創立60周年記念事業

「挑戦」をテーマに  
印刷業界の  
新しい時代を切り開く！

名古屋而立会(伊藤亮仁会長、以下、而立会)は、本年創立60周年を迎える。これを記念し「創立60周年記念事業」を10月14日午後3時より名古屋駅前のキャスルプラザにおいて開催する。記念事業では「記念講演」、「記念式典」、「懇親会」を通じ、印刷業界が新しい時代を切り開くために「挑戦」する姿勢を模索する。記念講演の講師には「㈱ジャパネットたかた」創業者の高田明氏を招き、「挑戦 ～夢持ち続け日々精進」をテーマに、高田氏自身の経営者人生を振り返りながら、経営者としての覚悟、お客様とのコミュニケーションの極意などを拝聴する。

実行委員長は長苗宏樹氏が務める

名古屋而立会 創立60周年記念事業  
Nagoya Rinukai  
60th Anniversary  
記念講演

名古屋而立会は、60周年を迎えるにあたり「挑戦」をテーマとした記念事業を行います。記念事業では、株式会社ジャパネットたかた創業者 高田明氏を招き「記念講演」を開催いたします。高田氏自身、経営者人生を振り返りながら、「挑戦」を新しいテーマに引き上げる。創造と変革で圧倒的な満足感を生み続ける独自の経営の秘訣は何か、また、夢を成ることにどうして何を大切にされているか、夢を道続けることの大切さなどをテーマに、経営者としての覚悟、お客様とのコミュニケーションの極意などを話していただきます。

日時:2017年10月14日(土)  
15:00~(受付14:30~)

会場:キャスルプラザ  
名古屋市中村区名駅4-3-25

登録料:3,000円 (お申し込み欄にご記入の上、FAXにてお申し込みください。)

記念講演特別講師  
「㈱ジャパネットたかた」創業者  
「㈱ジャパネットたかた」代表取締役社長  
高田明氏

◆講演「挑戦 ～夢持ち続け 日々精進～」

◆プロフィール  
1948年 長崎県宇佐市生まれ  
1971年 大阪経済大学 経済学部卒業、㈱ジャパネットたかた入社  
1978年 大阪府堺市東区中津区「ジャパネットたかた」創業  
1980年 分業独立し「㈱たかた」を設立  
1988年 「㈱たかた」を「㈱ジャパネットたかた」に社名変更  
2015年 「㈱ジャパネットたかた」代表取締役就任  
(㈱A Live)を設立

伝えること  
から始めよう  
初め自筆の  
手紙



創立 60 周年記念事業  
開催にあたり

伊藤亮仁  
名古屋而立会会長

「名古屋而立会が創立60周年を迎えました。昭和32年5月に誕生しました名古屋而立会は、半世紀を超す長い歴史の中で、会員相互が情報を共有し、切磋琢磨しながら発展してきました。そして、現在のすさまじい変化の時代の中で、未来を切り開いていくには、経営者が覚悟を決め、夢を持ち続けて

挑戦する姿勢が必要であると思います。  
今回、名古屋而立会が60周年を迎えるにあたり「挑戦」をテーマに記念事業を開催することになりました。記念事業では、記念講演、記念式典、懇親会の3部構成で開催いたします。記念講演では町のカメラ店からスタートし、一代で㈱ジャパネットたかたを築き上げられた高田明氏を講師にお招きして行ないます。講演から、夢を持って挑戦することの大切さを改めて感じていただきたいと思います。  
60周年を機に、印刷業界が新しい時代を切り開くために、挑戦する業界になればと思います。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

こんな加工  
できる…

困ったな…

こんな  
お困りの方

ど  
こに  
相  
談  
し  
た  
ら  
…

ど  
う  
し  
よ  
う  
…

中部No.1のスピード納品  
私たち  
**尚友社**が  
試作品無料にて作成いたします

創業  
大正8年の  
実績と信頼

和洋特殊美術製本

有限会社 尚友社製本所 / アイデア創作工房  
〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目14番19号 富田ビル  
TEL.052-301-9900 FAX.052-301-9940  
<http://www.shoyusha.co.jp>

## 記念講演会講師に高田明氏を招聘

### ■名古屋而立会創立60周年記念事業「挑戦」

- ▼日時 / 10月14日(土)午後3時(受付開始2時30分)
- ▼事業 / 記念講演、記念式典、懇親会
- ▼会場 / キャッスルプラザ「孔雀の間」(名古屋市中村区名駅4-3-25 TEL052(582)2121)
- ▼登録料 / 20,000円(記念講演、記念式典、懇親会へ参加)、ただし、記念講演のみ参加の場合3,000円。

### ■記念講演

演題:「挑戦 ～夢持ち続け 日々精進～」

講師: 高田明氏 (株)ジャパネットたかた創業者、(株)A and Live代表取締役)

将来のことばかり気にしてしまう。夢もいつの間にか冷めてしまった。しかし、『夢は持ち続ける、継続がすべて。そして、今を一生懸命生きなければ未来は来ない』。常に『今を生きてきた』高田氏自身の経営者人生を振り返りながら、テレビ通販を新しいステージに引き上げた創造と変革で、圧倒的な満足感を与え続ける独自の経営の根幹は何か。また、モノを売るということでは何を大切にしているのか。夢を追い続けることの大切さとモチベーション、経営者としての覚悟、さらには、お客とのコミュニケーションの極意などを交えて講演が行なわれる。

### 【高田講師プロフィール】

1948年長崎県平戸市生まれ、1971年大阪経済大学経済学部卒業、(株)阪村機械製作所入社、1974年父親の経営するカメラ店「(株)カメラのたかた」入社、1986年分離独立し「(株)たかた」を創業、1999年「(株)たかた」から「(株)ジャパネットたかた」に社名変更、2015年代表退任後「(株)A and Live」設立。

## 皆様多数のご参加をお待ちいたしております

### ■名古屋而立会について

1957年(昭和32年)、名古屋地区における印刷関連業界の若くして情熱を持った次世代の経営者候補たちが自主的に集い、勉強・親睦会を開催したことをきっかけに、名古屋

## ●身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

H29年9月10日以降の事業

開催日時	事業・行事、場所、備考
9月21日 木曜日 19時～ 20時30分	事業名 経営セミナー 【本当に「強い組織」を作るための人間の真実の見極め方】 講師 森 透氏 (㈱クリアウッド 代表取締役) 場 所 ウィンクあいち 901会議室 参加費 組合員: @3,500円、一般: @4,500円 定 員 150名
10月14日 土曜日 15時～ 16時30分	事業名 名古屋而立会創立60周年記念事業 / 記念講演会 「挑戦～夢持ち続け 日々精進～」 演題・講師 講師: 高田明氏 (㈱ジャパネットたかた創業者) 場 所 キャッスルプラザ 参加費 一人3,000円
10月17日 火曜日 18時30分～ 20時30分	事業名 第2回マーケティングセミナー 講 師 林 隆氏 (ブルデンシャル生命保険㈱) 場 所 ウィンクあいち 1101会議室 参加費 組合員: 一人目@3,000円 二人目@2,000円 一般: @4,000円 定 員 100名 申込期日 定員に達し次第締切ます
10月27日 金曜日 18時30分～ 20時00分	事業名 印刷オペレーターのためのカラーマネージメントセミナー 講 師 瀬谷俊治氏 (ハイデルベルグ・ジャパン㈱) 場 所 メディアージュ愛知 3階会議室 参加費 無料 定 員 40名 申込期日 定員に達し次第締切ます 備 考 詳細は同封のご案内をご覧ください
11月14日(火) ～19日(日)	事業名 第8回ポスターグランプリ 入賞・入選作品展 場 所 愛知県美術館ギャラリー展示室 E F 時 間 10時～18時(17日(金)は20時まで、19日(日)は16時まで)
11月19日 日曜日 10時30分～ 11時30分	事業名 第8回ポスターグランプリ 入賞者表彰式 場 所 愛知芸術文化センター 12階 アートスペースA

而立会が創設された。「而立」とは、孔子の論語の一節である三十而立「三十(30歳)にして立つ(学問で自立できるようになった)」から命名され、以来、会員相互の研鑽と親睦を図り、人格と知識の向上を目指し、印刷文化・産業の発展に寄与することを目的に有志者が多数集い、創立60周年を誇る愛知県下の印刷関連業界の二世会として発展を続けている。2007年(平成19年)には、愛知県印刷工業組合からの業務委託により、同組合の青年部としての役割を担い事業活動に参画している。また、全国で組織している印刷業界若手の会においても、有数な若手経営者として活動している。

平成29年4月現在、会員52名、OB会員129名。

## 『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

# 印刷情報管理システム



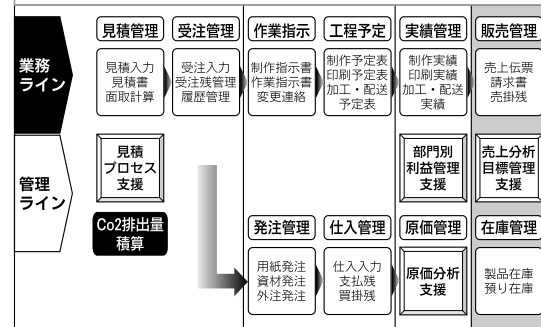
P-MAN Business e-Brain  
Print Manager

見積・受注・制作予定・印刷予定・加工/配送予定  
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

## 『導入実績100社』 『今こそ!!情報の見える化(MIS)』

### 印刷CO2排出量算出見積積算機能が追加されました!



株式会社 **モトヤ** 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 TEL. 06-4261-1931  
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 TEL. 03-3523-8711



■認定制度への  
チャレンジ

# 全印工連「CSR認定制度」

CSR認定「ワンスター認定、ツースター認定、スリースター認定」  
只今、「第19期ワンスター認定」募集中(平成29年10月31日締め切り)

## 8月現在CSR認定企業107社

全日本印刷工業組合連合会(全印工連)では、「企業が社会から信頼され魅力ある会社となるにはCSRが必要不可欠である」と位置づけ、さらに「CSRは優秀な人材の確保や企業ブランドの確立、顧客や金融機関による企業評価の向上に繋がり、持続可能な経営に寄与する」と評している。そして「社員が会社や仕事に誇りを持ち、顧客や地域に必要なパートナーとして成長するためにも、CSR認定の取り組みが欠かせない」と取得啓蒙を進めている。愛印工組の細井俊男理事長は「CSR活動に積極的に取り組み、企業の価値を高めたい」といい、CSR認定の最上位となるスリースターの取得についても「組合から取得企業が誕生することを願っている」と話す。

現在、第19期CSR認定の募集が行なわれている。応募期間は平成29年8月1日～10月31日まで(平成29年12月認定登録の予定)。愛印工組におけるCSR取得企業は以下の各社。ちなみに8月現在スリースター認定は全国で1社のみ、滋賀県のアイズ㈱が取得している。

■ツースター認定(平成29年8月現在18社)

新日本印刷㈱/㈱マルワ/㈱二和印刷紙業

■ワンスター認定(平成29年8月現在88社)

木野瀬印刷㈱/プリ・テック㈱/半田中央印刷㈱/豊橋合同印刷㈱/㈱愛知印刷工業/㈱荒川印刷

CSR認定取得への高まりに併せ、改めて取り上げてみた。

マークの種類			
	P-00000	P-00000	P-00000
マークの名称	ワンスター認定マーク	ツースター認定マーク	スリースター認定マーク
認定のレベル	標準認定	上位認定	最上位認定

【ワンスター認定】

■応募資格

全印工連CSR認定規格が定めるCSRの取り組みを行なう企業。

■申請書類

応募申し込み後、全印工連より申請書類が送られてくるので、次の①～⑤を提出。①CSR取り組み項目チェックリスト、②法令遵守宣誓書(所定様式)、③納税証明書(税務署が交付した証明書)、④過去3年の行政処分がないことの宣誓書(所定用紙)、⑤添付書類(CSR取り組み項目チェックリストでチェックした項目を証明する書類)。

■認定の概要

ワンスター認定はCSR認定の標準認定であり、審査機関の横浜市立大学CSRセンターが書類審査を行ない、外部の有識者で構成する全印工連CSR認定委員会において認定する。認定企業はCSRマークを自社の名刺やホームページ、顧客の印刷物に表示ができる。認定取得後は2年ごとに更新審査を行ない、上位認定であるツースター認定を取得することができる。

■認定費用(費用は税別)

従業員1～9名5万円(組合員)、10万円(組合員外)、従業員10～19名55,000円(組合員)、11万円(組合員外)など、従業員規模により認定費用が決められている。

【ツースター認定】及び【スリースター認定】

ツースター及びスリースター認定は、ワンスター認定を取得し2年間の有効期間を迎えた企業が対象になる。

■申請書類


応募申し込み書の到着後、全印工連より申請書類の様式(WORD版、EXCEL版)を送付。ツースター認定更新及びスリースター認定に必要な申請書類は以下のとおり。(書類審査・現地審査を実施)。

<ツースター認定更新・スリースター認定共通申請書類>

盛功社の創業は1889年。2016年に128周年を迎えました。  
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして  
新たな未来へ羽ばたきます。




●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械  
●DTP関連機 ●印刷諸材料

 株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市中区榑木町3丁目17番地  
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280  
<http://seikousha-net.jp/>

## 紙でご愛顧70年

印刷用紙専門商社

 **メイカミ**  
名古屋紙商事株式会社

社長 鬼頭正二郎

名古屋市中区主税町4-83 〒461-0018  
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418  
豊山配送センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場  
TEL.(0568) 39-0501

●企業概要書、●CSR取り組み項目リスト及びチェック項目を証明する書類、●CSRマネジメントシステム評価チェックリスト及び各項目を証明する書類。

<ツースター認定更新申請書類>

●ツースター認定評価用記入シート（経営理念など）、●ツースター認定評価用記入シート（CSRによる経営効果）及び取り組み内容を証明する書類。

<スリースター認定申請書類>

●スリースター認定評価用記入シート（経営理念など）、●CSR取り組み自己評価記入シート及び取り組み内容を証明する書類。

#### ■認定の概要

ツースター認定企業は、2年ごとの更新時にツースター認定の更新若しくは最上位認定のスリースター認定にステップアップすることができる。書類・現地審査を経て第三者機関である認定委員会による認定後、ツースター認定企業はツースター認定マーク、スリースター認定企業はスリースター認定マークを顧客の印刷製品などに表示することができる。

<ツースター認定更新>

【評価基準】CSRマネジメントシステム評価チェックリストのPDCAが回っている。ステークホルダー及びステークホルダーのメリットを享受し、自社経営の経営効果が出ている。

<スリースター認定>

【評価基準】CSRマネジメントシステム評価チェックリストのPDSAが回っている。ステークホルダー及びステークホルダーのメリットを享受し、自社経営の経営効果が出ている。また、その調査・分析を行ない、分析結果から今後の方針を定めている。

#### ■認定費用（費用は税別）

従業員1～9名ツースター更新10万円、スリースター認定16万5千円、従業員10～19人ツースター更新12万円、スリースター更新19万5千円（認定費用は従業員規模により定められている）。

※上記の他、現地審査に係る横浜市立大学CSRセンター審査委員の交通費、宿泊費（宿泊を伴う場合）が必要になる。

■詳細は、全印工連CSR認定事務局TEL03(3552)4571。

## ■日印機工「Japan Color認証制度」

### 「標準印刷認証」

### 認証取得企業200工場を達成！

日本印刷産業機械工業会（日印機工）は、オフセット印刷の標準色であるJapan Colorをもとに「Japan Color認証制度」を行なっているが、この認証の中に「標準印刷認証」があり、この程、認証取得企業が200工場を達成した。このJapan Color認証制度には、「標準印刷認証」、「マッチング認証」、「プルーフ運用認証」、「プルーフ機器認証」、そして5月からスタートした「デジタル印刷認証」がある。

認証取得のメリットについて、「①企業イメージの向上、②印刷品質の安定、③コストダウン、④取引上の利点、⑤スキルアップ」などをあげ、認証へのチャレンジを奨めている。

#### 【Japan Color認証制度の内容】（7月末現在の取得数）

■標準印刷認証＝印刷工場における印刷機械のメンテナンスと数値管理などによって、安定した品質の印刷物を作成できる工程管理能力について認証する。（認証取得数201工場）。

■マッチング認証＝標準印刷認証を取得していることを前提に、高度なカラーマネジメント技術を駆使し、印刷物の色を認証基準値の許容幅に入れることができる能力について認証する。（認証取得数47工場）。

■プルーフ機器認証＝プルーフ機器が印刷用途に使用できる信頼性の高いプルーフ（見本出力物）を安定的に出力できる能力があるかどうかを認証する。（認証取得数100件）。

■プルーフ運用認証＝デザイン会社や印刷会社が、個々のプルーフ機器のメンテナンスや適正な運用を行なうことにより、信頼性の高いプルーフを安定的に出力できる能力などを認証する。（認証取得数77件）。

■デジタル印刷認証＝デジタル機器のメンテナンスと数値管理などによって、高品質の印刷物を安定的に作成できる運用能力を認証する。（認証取得数7工場）。

#### 【問い合わせ先】

一般社団法人日本印刷産業機械工業会JapanColor認証制度事務局 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8機械振興会館 TEL03(6809)1617 FAX03(3434)0301

**240線から280線の高画質高精細  
カラー印刷を標準稼働中!!  
価格は175線と同額です**

データから印刷・製本・発送まで  
自社一貫体制でお引き受けします

**大日印刷株式会社**

☎0564-62-8461(代)  
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索

特色データ管理システム（13000色以上）を構築し  
特色印刷No.1を目指しています

背札加工機6台に加え、最新大型背札加工機を名古屋工場に導入！  
さらにUVインクジェット印刷で、小ロット名入れ印刷も可能！

Computer to film Computer to plate Computer to press

印刷ステーション

**DAIKYU**

株式会社 太急 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21  
TEL 052-262-0355 FAX 052-262-1043  
関連会社/ 岡 太急・(株) 山川

OFFSET PRINTING  
短版印刷

UVインクジェット印刷  
顔料・染料・UV硬化剤・UV硬化機

POST CARD・ENVELOPE  
名刺・封筒・CD・封筒印刷・インクジェット

SEAL・背札加工  
シール印刷・背札印刷加工



# 働く人の視点に立った働き方改革の意義

働き方改革実行計画について・一般事業主計画を策定する際のポイント



講師：小倉絵里

全日本印刷工業組合連合会ダイバーシティ推進委員会所属／特定社会保険労務士／(株)GIMS

愛印工組CSR・ダイバーシティ委員会は、6月28日メディアージュ愛知において、「働き方改革実行計画勉強会」を開催した。勉強会には、全日本印刷工業組合連合会（全印工連）ダイバーシティ推進委員会所属・特定社会保険労務士の小倉絵里氏（株）GIMSを講師に招き、働く人の視点に立った働き方改革の実行計画の概要と意義について学んだ。本稿はその折の講演要旨である。

## □働き方改革案の目指す方向とポイント

小倉講師は政府の働き方改革案について触れ、「何をしたいこうしているのかといえば、労働基準法の全体を大きく変えようとしている。労働基準法の改正は今まで70年間行なわれてこなかった。これは大きい改革になっていくと思うのでその方向性を紹介する。現行法の法改正でも法令順守について、労働基準監督署が非常に重点的に色々な企業をまわっている。印刷業界でも労働安全衛生法の観点から労働基準監督署が巡回しているという話を聞く。対処できていないと企業名公表をためらいもなく行なっている。また、働き方改革と同様に重要なのが一般事業主行動計画の策定である。行動計画を策定することで、一歩リードした企業としてイメージアップと求人にも有利になる、大いにアピールしていただきたい」と前置きして本題に入った。

「働き方改革案」の概要では、①政府の目指す方向性と注意したいポイント、②労働法の改正の方向性について、③現行法の法令順守について、そして、一般事業主行動計画を策定する際のポイントでは、①女性活躍推進法の背景、②一般事業主行動計画、③策定のメリット、④策定方法などについて紹介した。

政府が目指す働き方改革の方向性では、大きく分けて3つの視点「①処遇改善（賃金など）、②制約の克服（時間・場所など）、③キャリアの構築」があるとし、その上で、日本の労働制度と働き方にある課題として、「正規、非正規の不都合な処遇の差を一掃する／長時間労働を自慢するかのような風潮が蔓延・常識化している現状を変えていく／転職が不利にならない柔軟な労働市場や企業慣行を確立する」などを挙げる。そして、「スピードと実行が重要。なかでも罰則付きの時間外労働の上限規制は、これまで長年労働政策審議会で議論されてきたものの、結論を得ることができなかった、労働基準法70年の歴史の中で歴史的な大改革。今般、労働界と産業界が合意できたことは画期的なことであり、いまこそ政労使が、必ずやり遂げるといふ強い意志を持って法制化に取り組んでいかなければならない」と指摘。その中の最も重要視されることとして次の点に触れた。

「非正規雇用の処遇改善」同一労働同一賃金の導入は、仕事ぶりや能力が適正に評価され、意欲をもって働けるよう、同一企業・団体におけるいわゆる正規雇用労働者（無期雇用フルタイム労働者）と非正規雇用労働者（有期雇用労働者、パートタイム労働者、派遣労働者）の間の不合理な待遇差の解消を目指す。

**変化する市場ニーズを多彩な技術でナビゲートする**

**DIC グラフィックス株式会社**  
ディーアイシー  
<http://www.dic-graphics.co.jp/>

本社 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20 ディーアイシービル  
電話 03-6733-5001

名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-7-15  
電話 052-951-9336



「賃金引上げと労働生産性向上」最低賃金の引き上げについては、年率3%程度を目途として、名目GDP成長率にも配慮しつつ引き上げていく。これにより、全国加重平均が1,000円になることを目指す。このような最低賃金の引き上げに向けて、中小企業、小規模事業者の生産性向上等のための支援や取引条件の改善を図る。

「長時間労働の是正」時間外労働の上限規制で、週40時間を超えて労働可能となる時間外労働の限度を、原則として月45時間、かつ、年360時間とする。特例として、臨時的な特別の事情がある場合として、労使が合意して労使協定を結ぶ場合においても、上回るできない時間外労働時間を年720時間とする。かつ、年720時間以内において、一時的に事務量が增加する場合について、最低限上回るできない上限として、①2か月、3か月、4か月、5か月、6か月の平均で、いずれにおいても休日労働を含んで80時間以内。②単月では、休日労働を含んで100時間未満。③原則を上回る特例の適用は年6回を上限とする。

また、「勤務間インターバル制度」では、労働時間設定改善法を改正し、事業者は前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間に一定時間の休息の確保に努めなければならない旨の努力義務が課せられる。この制度を導入する中小企業へは助成金の活用が推奨されている。

これ以外にも、「柔軟な働き方がしやすい環境整備」、「病気の治療・子育て・介護などと仕事の両立」、「障がい者就労の推進」、「外国人材の受け入れ」、「女性・若者が活躍しやすい環境整備」、「雇用吸収力の高い産業への転職・再就職支援」、「高齢者の就業促進」が挙げられている。

### □一般事業主計画策定のポイント

女性が個性と能力を職業生活において十分に発揮できる社会の実現を図るため、女性活躍推進法が制定された。この法律において一般事業主が実施すべき事項は、常用雇用する労働者の数が301人以上の一般事業主には、「①自社の女性の活躍に関する状況把握・課題分析、②行動改革の策定・社内周

知・公表・届出、③女性の活躍に関する情報公表の義務付け」がされ、また、常時雇用する労働者数が300人以下の事業主には、上記の項目が「努力義務」とされた。しかし今後「小規模企業についても策定が義務化されることになっていくと思われる」との予測がある。

では、この一般事業主行動計画を策定することのメリットはどこにあるのか、「策定することで企業のイメージアップと求人募集に有利」を挙げる。また、自社の女性の活躍に関する「数値目標」と達成に向けた「取組内容」を盛り込んだ行動計画を策定し、それを達成した事業主には助成金が支給される。さらに、女性の活躍に対する状況が優良な企業は、「えるぼし認定」(\*)の取得ができ、取得することで公共調達が有利になる。

### □早い対策がビジネスチャンスに繋がる

働き方改革を実現するための重要点として、次の事項が挙げられた。「①業務分析と業務遂行方法の見直し(2時間の時間外労働で従業員の業務効果はどうか)。②時間外労働の多い従業員のパフォーマンス(時間外労働が多い場合、時間内の業務遂行能力はどうか)。③抜本的な業務改善には新たな人事考課制度が必須(目標管理制度等を導入してみると、会社の方向性と合わない目標をあげてしまう従業員はいないか、その業務に時間外労働が発生していないか、必要のない業務を創設している管理職はいないか)」などである。

小倉講師は最後に、「今回の働き方改革における法改正に対応するために、企業は業務の抜本的な改革と労働者活用の見直しを迫られている。より早い段階で対策を講じていくことがビジネスチャンスにつながる」と結んだ。

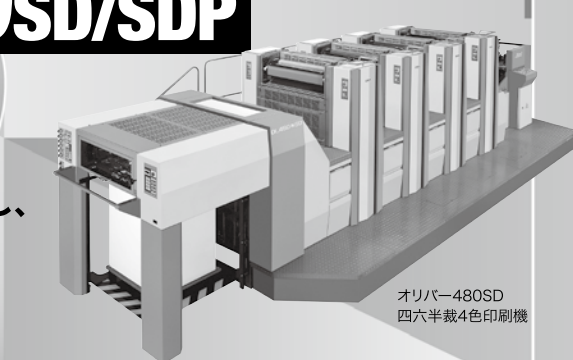
(\*)「えるぼし認定」行動計画を策定し届出を行なった事業主のうち、女性の活躍推進に関する状況が優良な企業は、厚生労働大臣の認定を受けることができる。①採用、②継続就業、③労働時間などの働き方、④管理職比率、⑤多様なキャリアコースの5つの評価項目を満たすと、項目数に応じて「えるぼし認定マーク」が取得できる。

**四六半裁**

# OLIVER 480SD/SDP

**LED-UV搭載**

**究極まで追求した  
最新テクノロジーを随所に採用し、  
更なる高品質・高生産性を実現。**



オリバー480SD  
四六半裁4色印刷機

**大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種**

最高の製品をお届けすることで、  
お客様の満足をお約束します

**Sakurai**  
株式会社 桜井グラフィックシステムズ  
<http://www.sakurai-gs.co.jp>



本 社  
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所  
〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所  
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146

ISO 9001:14001 認証取得  
生産技術本部

## 「売上を伸ばす採用ブランド戦略」

### 優秀な人材を獲得する 採用手法／成功事例

愛印工組ブランディング委員会は、7月24日メディアージュ愛知においてブランディングセミナーを開催した。同セミナーは(株)カケハシスカイソリューションズの謝新也西日本エリアマネージャーと清水零生名古屋営業所所長を講師に招き、「売上を伸ばす採用ブランド戦略」と題して行なった。講演では、採用ブランド戦略とはなにかから始まり活用した成功事例などが紹介された。本稿はその折の要旨である。

セミナーの冒頭、挨拶に立った荒川壮一委員長は、「今日のセミナーは、採用ブランド戦略であるが、余り難しく考えず、会社の見せ方をすこし変える、それだけで採用率が上がるという話である。実際に会社のPR、見せ方を変えて成功した実例を話していただける。営業で仕事をする際に材料となるヒントもたくさん披露していただける。是非持ち帰って活用していただきたい」と述べた。

セミナー「売上を伸ばす採用ブランド戦略」は2部構成で行なわれ、第1部では謝新也西日本エリアマネージャーによる「採用ブランドとは」、第2部では、清水零生名古屋営業所所長から「導入事例」が紹介された。



謝新也マネージャー



清水零生名古屋営業所長

第1部では、謝マネージャーが「中小企業はなかなかブランディングに向きづらいケースが多いが、採用ブランドに関しては中小企業のほうが圧倒的に作りやすい、差別化しやすい。採用ブランドを作っていくうえでのプロセスはいくつかある。採用ブランドが出来上がると優秀な人材も採用できるし、当然、社内モチベーションも上がってくるので、結果的に業績アップにつながりやすい」と必要性に言及。その後、人間の脳の働きについて触れ、「脳は、認知したいということから選択し、それ以外を無視する」という特性を紹介し、「故に認知させるためのブランディングが必要」とした。そして、ブランディングに向けた4つのステップ「①魅力を発見する、②魅力を言葉にする、③魅力を共有する、④魅力を発信する」を挙げた。

第2部では、清水名古屋営業所所長が「最近の状況」、「問題点とブランディング手法」、「数社の事例」を紹介した。その中で、「採用ブランドとかコンセプトとか、という結構難しいイメージをもたれるが、採用成功に至るプロセスはすごく単純である。例えば、ターゲット設定をしそのターゲットに刺さる言葉を作って、きちんとチャンネルを選び、採用プロセスもしっかり組み込んで、それを実行するというプロセスを踏めば、採用人材は獲得できるものである」とした。また、失敗の原因について触れ、「難しく考えたり、プロセスを省くという作業が迷走する原因になる」と指摘した。そして、「よく『うちの会社なんて』と聞かす、『うちの会社なんて』という社員、社長がいる企業には人がついて来ない。自社の採用ブランド、プロセス設計から見直していただき、お客様に対する営業トークにも使っていただければと思う」と結んだ。

最後にブランディング委員会担当の鳥原久資副理事長が、ブランディング委員会の活躍に触れた後、「組合のセミナーは、各委員会が沢山の時間を使って企画をしている。良くあるのはトップの方や幹部の方が1社1人聞きに来るというパターンが多いが、是非社員の方を連れてきて欲しい。経営者と社員が同じ言葉で、同じ単語で会話ができるようになる」と述べた。

**TOYO INK**

## 生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

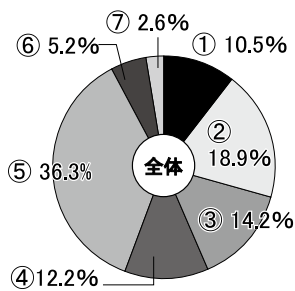
東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

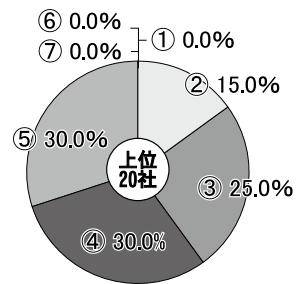
## 全印工連「経営戦略アンケート」

回答結果は、「企業全体」と「経営利益率上位20社」を比較



- ①縮小均衡で出来るだけ永く事業を続ける
- ②現状の事業領域の中で拡大を目指す
- ③印刷の特定分野の専門性を高める
- ④取扱製品やサービスを増やし、総合化を目指す
- ⑤印刷業を中心に業態を変えていく
- ⑥印刷業以外の多角化を目指す
- ⑦特に考えていない、わからない

●今後の戦略における目指すべき方向性について(1つ選択)



## 今後の戦略「印刷業を中心に業態変革」(全体) 「取り扱い製品やサービスを増やし総合化」(上位20社)

### ■必要なモノには積極的な設備投資

経営戦略アンケートのトップには、「過去の設備投資について」の項目では、全体では「何年かに一度、必要なモノが出たときに行なっている」(51.4%)となり、上位20社では「毎年必要なモノに対して行なっている」(80.0%)となった。また、「今後の設備投資」では、全体が「必要性がでたときは積極的に行なう」(53.0%)、上位20社では「今年も毎年必要なモノに対して行なう」(65.0%)などの回答を得ている。

「過去に事業領域を変えた期間について」の項目では、全体で「少し変えた」(56.2%)が高く、次いで、「変えていない」、「大きく変えている」となる。上位20社では「少し変えた」(55.0%)が高く、次いで、「大きく変えている」、「変えていない」の回答を得ている。

「変えた事業領域について」(複数選択可)の項目からは部門別について尋ねている。まず、全体からみると、プリプレス部門では「企画部門を強化」(44.9%)、「デザイン部門を強化」(39.9%)、「製版部門を強化」(15.2%)。プレス部門では「オフセット以外の印刷設備(デジタル印刷機)の導入」(46.9%)、「UV化」(21.7%)、「現状のまま生産能力を高めた」(21.2%)。ポストプレス部門では「製本加工設備の導入」(49.0%)、「それ以外の加工設備」(36.0%)、「パッケージ用加工設備」(15.0%)。印刷関連以外では「Web制作の強化」(39.1%)、「商品開発の強化」(33.0%)、「業務受託を強化」(18.4%)などの回答を得た。

一方、上位20社では、プリプレス部門では「企画部門を強化」(50%)、「デザイン部門を強化」(30.0%)、「製版部門を強化」(20.%)。プレス部門では「UV化」と「オフセット以外の印刷設備(デジタル印刷機)を導入」(共に32%)、「現状のまま生産能力を高めた」(20.0%)。ポストプレス部門では「それ以外の加工設備を導入」(41.7%)、「パッケージ用加工設備を導入」(33.3%)、「製本加工設備を導入」(25.0%)。印刷関連

連意外では「Web制作の強化」(38.5%)、「商品開発の強化」(30.8%)、「業務受託を強化」(15.4%)となった。

### ■プライバシーマーク / CSR / GP取得したい認証

「今後取得したいと考えている認証」(複数選択可)について尋ねたところ、全体では、公的認証の「プライバシーマーク」(56.7%)が高く、次いで、「ISO27001(ISMS)」、「ISO9001」、「ISO14001」と続く。また、業界の認証では、「グリーンプリンティング」(29.9%)、以下、「環境推進工場」、「JPPS」、「CSR」の順になった。一方、上位20社では、公的認証の「ISO27001(ISMS)」(50.0%)が高く、次いで、「プライバシーマーク」と「ISO9001」となり、業界の認証では「CSR」(40.0%)がトップで、以下、「JPPS」、「環境推進工場」、「グリーンプリンティング」であった。

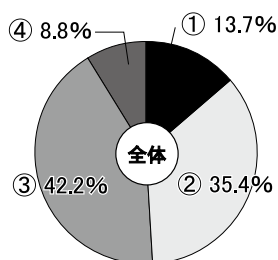
「企業価値を高める取り組み」では、全体で高いのが「見える化」(20.6%)、「CSR(企業の社会的責任)」(16.9%)、次いで、「情報セキュリティ対策」、「MUD(メディア・ユニバーサル・デザイン)」、「BCP(事業継続計画)」、「GP(グリーンプリンティング)」、「ダイバーシティ経営(多様な人材を活かす戦略)」と続く。一方、上位20社でのトップは、「情報セキュリティ対策」(21.3%)、「BCP(事業継続計画)」と「見える化」(18.0%)、以下、「CSR(企業の社会的責任)」、「ダイバーシティ経営(多様な人材を活かす戦略)」、「GP(グリーンプリンティング)」、「MUD(メディア・ユニバーサル・デザイン)」と続く。

### ■Web to Printとパッケージ(包装)に注目

「今後の印刷業界はどのような分野が伸びると考えるか」(複数回答可)の回答結果は下記グラフを参照。

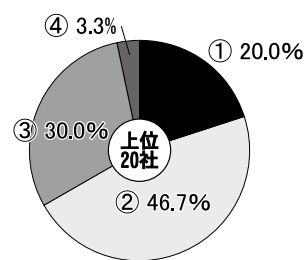
「今後の重点的な営業的取り組み」に関しては、全体、上位20社ともに「新規顧客の開拓で業績向上」と「既存顧客の深堀営業で業績向上」を挙げているが、「印刷業以外の分野で業績向上」などの回答も目立っている。

全日本印刷工業組合連合会は「平成28年度印刷業経営動向実態調査」結果を公表。調査は、昨年11月から本年2月までWebで実施され425社より回答を得ている。



- ①電子書籍
  - ②パッケージ(包装)
  - ③Web to Print
  - ④その他
- (その他の内容)  
○高齢化に伴う医療・介護・生活関連、抗菌・感染予防関連、  
○完成価格商品、○地域活性化支援、○デジタル印刷(小ロット化・バリエーション)、○IoTやAI及びVR

●今後の印刷業界はどのような分野が伸びるか(複数選択可)





□日印産連

# 「地域おこしめっせ2017」 ～地域ブランドを掘り起こす 印刷会社と仲間たち～

## 地域活性化とインバウンド おもしろグッズ大集合！

一般社団法人日本印刷産業連合会(山田雅義会長)は、印刷産業の地域連携事業の取り組みの一環として、第1回「地域おこしめっせ2017」を大阪にて開催する。これまで、印刷産業は地域資源情報の掘り起こしから活用に至る地域ブランド戦略を基盤に、日本の様々な産業との係わりを拡大してきたが、今後、日印産連ブランドデザインに基づき、事業領域の拡大、奥行きを深耕といった観点から地域おこしを立体的に推進していくために、①地域資源の掘り起こしに向けた業界を越えた(産官学)事業連携の促進、②地域資源情報の多様な活用に向けた知財ソリューションサービスの推進、③業界内情報ネットワークの強化をベースとした地域おこし情報の共有化・アーカイ

ブ化を重要な事業施策として掲げ、本イベントはその中核事業として実施する。

### 【イベント予定】

□シンポジウム/日時：9月15日(金)14時、会場：太閤園ゴールデンホール

□レセプション/日時：9月15日(金)17時～19時、会場：太閤園オパールルーム、会費：3000円(税込み)

□展示会(入場無料)/日時9月27日(水)～30日(土)10時～16時、会場：大阪国際交流センター

①地域連携ゾーン：地域の大学、商工会議所、観光協会等との連携を推し進めるなど、地域の活性化に貢献している事例など展示紹介。②地域ブランドゾーン：ゆるキャラ他、各地域が独自に企画開発し商標化を行なっている地域ブランドの展開事例を展示。③インバウンドゾーン：多言語翻訳などインバウンド事業に対応した地域観光サービス事業等の実施事例を展示。④市民交流ゾーン：市民参加型イベントコーナー。ゆるキャラとの交流を通じて地域資源を開発しブランド化していくことの重要性を学ぶ機会とする。⑤知財ゾーン：「こんなと



きどうする?」地域ブランドとしてのゆるキャラ開発における知的財産の保護や注意すべき点をわかりやすく説明する。

□ワークショップ・セミナー/日時：9月27～29日13時、会場：大阪国際交流センター(入場無料)

□詳細は、日印産連HPで検索。

## □環境関連法規を分かりやすく解説 「印刷産業における 環境関連法規集 (2017年度版)」発刊

(一社)日本印刷産業連合会では、地球環境委員会のもと環境関連法規集改訂分科会を設け、最近の数多くの法改正の状況等をふまえ、平成24年5月発行の『印刷産業における環境関連法規集(2012年版)』を見直し、『印刷産業における環境関連法規集(2017年版)』を刊行した。

◇平成24年度版発行以降に改正された法→法改正のポイントを解説。◇労働安全衛生法関連も充実→化学物質リスクアセス

メント等新たな措置に対応。◇環境法令逆引き表を更新→保有設備や作業内容から簡単にたどりつける。施設や設備等を導入する際のガイドとして活用できる。

### <目次>

【Ⅰ】環境関連法規集の概要/①掲載法規の体系、②各法における規制対象、③主な環境関連法改正の内容、④法令逆引き集。

【Ⅱ】環境関連法規/①排出等の規制、公害防止関連の法律、②廃棄物、リサイクル、循環型社会形成に関する法律、③地球環境、省エネルギー、科学物質に関する法律、④環境情報、環境教育に関する法律。

【Ⅲ】その他の関連法規/①工場立地に関する法律、②防災、労働安全、その他に関する法律。巻末資料

体裁：A4判 本文180頁、価格：会員・賛助会員2,000円、一般：4,000円(いずれも消費税込み、送料実費)。

問合わせ先：日本印刷産業連合会環境安全部TEL03(3553)6051。申込は日印産連HP(<http://www.jfpi.or.jp>)からも可能。

## 編集だより

■名古屋而立会が創立60周年を迎えました。創立当時の顔ぶれをみますとそうそうたるメンバーばかりで、このメンバーがやがて愛印工組の中核を担い、今日ある発展に結びつけています。10月14日の記念事業には、是非皆さん参加して盛り上げて下さい。



## あいの印刷

No.550

平成29年9月10日発行

発行人 細井俊男  
編集 組織・共済委員会  
発行所 愛知県印刷工業組合  
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号  
メディアージュ愛知1階  
TEL (052) 962-5771  
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)

# 美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、  
真の感動を提供出来る様、  
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

**adWISE**

株式会社 アドワイズ

〒451-0062 名古屋市西区花の木1-16-18 花の木ハイツ1F

TEL 052・523・1257 FAX 052・523・1258 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品  
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL: www.heart-group.co.jp



Japan.  
Endless  
Discovery.

インバウンドを  
ビジネスチャンスにつなげる。

JPSA

モリサワ

モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

インバウンド対応情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆる  
コンテンツを多言語化し、スマート  
フォンやタブレット端末に向けて、  
配信するクラウドサービス。

詳しくは

エムシーカタログ



www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。  
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

**Axuas**

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、  
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、  
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの  
株式会社

**アクアス**

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号  
紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522  
Home Page <http://www.axuas.jp> E-mail [info@axuas.jp](mailto:info@axuas.jp)



# キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



Printing  
Supply

封筒用紙・名刺用紙・  
ハガキ・包装用商材

Printing  
Promotion

カレンダー印刷・名入販促物  
(クリアホルダー、ふせん等)

Printing  
Support

業務支援アプリ・  
営業支援アプリ

Printing  
System

名刺作成システム  
(ソフト、プリンター、裁断機)

**king** 株式会社キングコーポレーション

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を  
サポート

名古屋本店 / 東京支店 / 大阪支店 / 福岡支店 / 仙台支店 /  
さいたま支店 / 横浜支店 / 静岡支店 / 金沢支店 / 神戸支店 /  
広島支店 / 鹿児島支店 / 札幌営業所 / 青森営業所 / 浜松営業所

## 成長へのギアチェンジ

Future **to be** Fact.  
未来を事実に変えていく

**KOBUNDO**

### KBD NEW PRODUCTS

フィニッシングソリューション

**KBD MOLLシステム**

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

NEW

ポケットホルダー、封筒、ルームキーカードホルダー、  
ボトルパッケージ、小包パッケージ、CDスリーブなど  
様々な形状のパッケージの加工が可能に



印刷機側設置型 刷り出し・抜取り検査装置

**KBD Micro-vision<sup>®</sup> 2**

マイクロ・ビジョン2

刷版データとの比較により、刷り出しでの品質チェック  
要項をすべて満たした高精度  
スタートプレス検査装置



NEW

高速ブランクス検査機

**KBD blanks Z**

NEW

パッケージ・印刷・POP 複数カメラを搭載した自動高速検査装置



印刷不良、汚れ、キズなどの  
不良要素を自動検出  
製品の質を高める超高速検査装置

卓上スジ押し/ミシン機

**KBD クリストリーム ミニ**

NEW

パンフレットが簡単操作でキレイに仕上がる  
必要ロットや機能から選べる3グレードのラインナップがあり、  
製本工程での時間短縮・コスト削減に大きく貢献します。



印刷機材の総合商社 **光文堂**  
株式会社

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山三丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)  
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森・山形  
千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・金沢・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄